

## タイトル

こんにちは。ニコルサルダーニャです。お会い出来てうれしいです。今日は日本の音楽について話します。

## 概要

これが概要です。

## 背景

「音楽」という字はふたつの漢字からできています。「音」と「楽」です。

日本は世界で2番目に大きな音楽の市場です。日本の音楽市場の小売価格は30億円を超えます。

世界中のさまざまな音楽は日本の音楽に影響を与ると同時に、日本独自の音楽感も残っています。

## Point 1(歴史)

- ・日本の最初の音楽は太鼓と笛によるものでした。6世紀には神楽舞踊が始まりました。この時代の音楽には仏教の導入に影響を受け鈴や鐘も使われました。
- ・8世紀には儀式と娯楽の音楽を管理する雅楽寮が設置されました。ふつうの雅楽は、打楽器、弦楽器、リード楽器の16人の音楽家からなっています。
- ・12世紀には、劇の音楽が発達しました。仏教の歌い手は琵琶に合わせて長い歴史物語を歌いました。
- ・17世紀からは、三味線が活気あふれるリズムを歌舞伎と文学劇に与えました。

## Point 2 (日本の伝統音楽)

- ・日本には3つの音楽があります。楽器音楽、宮廷音楽、劇の音楽です。
- ・先ほど述べた雅楽には踊りと歌があります。ふたつの種類があります。器楽と声楽です。
- ・琵琶は首が少し短いリュートのようなものです。源氏が平氏に勝ったときの平家物語で一番有名な楽器です。
- ・太鼓は始め中国から伝わっていましたが、今、太鼓は日本的なものとして残っています。「太鼓の達人」というゲームもあるほどです。
- ・民謡は4つのカテゴリーに分かれます。労働、宗教、結婚式やお葬式などの集まり、そして童謡です。

## Point3 (アメリカの影響)

- ・伝統的な日本の音楽は西洋音楽とは異なります。理由の1つは、日本の伝統音楽は呼吸の間が基本となっているのに対し、西洋の音楽は数学的なリズムが基本となっていること

です。

- ・労働歌、踊りの曲、滑稽な曲、パロディーはアメリカ音楽の特徴です。
- ・軍隊行進曲などの西洋音楽は日本で人気になりました。歌謡曲は日本でとても人気になりました。

まとめ

日本の音楽ははるか昔からさかのぼります。日本の音楽は日本以外の国からの影響も受けていますが、日本固有の音楽も残っています。アメリカの影響は大きいです。日本の音楽は長い社会と文化を乗り越えて日本独自の音楽を守り続けています。

参考